

令和 6 年 10 月 25 日

関係大学長様
関係研究機関等の長様

京都府立医科大学
夜久均
(公印省略)

分子病態病理学教授候補者の推薦について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学大学院医学研究科分子病態病理学(医学部医学科病理学教室分子病態病理学部門)教授を下記の要領で公募、選考することとなりました。

この度、公募する分子病態病理学教授には、炎症・変性疾患を中心とする基礎病理学分野における深い学識および卓越した研究能力を有し、オリジナルで質の高い学術成果で国際的評価を高めてきた本学の病理学教室にふさわしい学術研究を推進できる方を求めます。

また、本学の他の病理学 2 部門と連携して、医学部における病理学の教育、大学院での教育・研究指導に情熱を持って取り組むとともに、若手病理医・研究者の育成を行うことができる優れた人格と高い見識を持つ方を求めます。

なお、現在本学は、大学院改革や国際化など我が国が直面する課題に真摯に取り組んでいることを申し添えます。

つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴施設におきまして適任者がおられましたら、下記により令和 6 年 12 月 6 日(金曜日・正午必着)までにご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|---|------------|
| (1) 履歴書 | 1 部(別紙様式1) |
| (2) 業績目録 | 1 部(別紙様式2) |
| (3) 業績目録に記載された代表的な論文 20 篇の要旨・意義・被引用回数(Scopus) | 各 200 字程度 |
| (4) 論文別刷(業績目録に記載された代表的な論文 20 編、および過去 10 年間の筆頭著者と責任著者論文)の PDF(ファイル名を「代表論文、業績目録上の論文番号」、「筆頭著者論文、業績目録上の論文番号」、「責任著者論文、業績目録上の論文番号」、「代表・筆頭・責任著者論文、業績目録上の論文番号」等としてください)(紙媒体は不要) | |
| (5)「研究における過去の経歴及び将来の抱負」 | 2000 字程度 |
| (6)「教育における過去の経歴及び将来の抱負」 | 2000 字程度 |
| (7) 過去 3 年間の病理診断業務の実績 | 1 部(別紙様式3) |
| (8) 推薦書(所属長、指導教授などの 2 名) | 各 1 部 |
| (9) (1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)及び(7)については、下記規定に従って記録した USB フラッシュメモリーも添付してください。 | |

※ (1)履歴書、(2)業績目録及び(7)過去3年間の病理診断業務の実績の様式は、本学ホームページでご確認ください。

(<https://www.kpu-m.ac.jp/doc/news/2024/20241025-2.html>)

問い合わせ先: 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465

京都府立医科大学総務課総務係 電話 075-251-5210

e-mail: soumu02@koto.kpu-m.ac.jp

[規定]

紙サイズ A4 サイズ

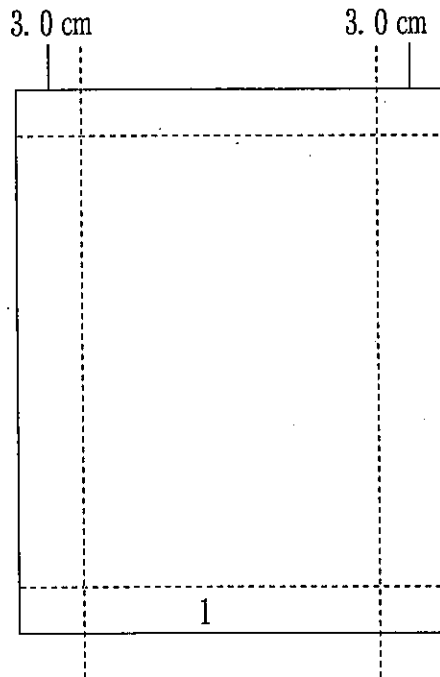
ソフトは Microsoft Word (Windows, Mac 共に可)

文字のフォントは明朝体、12ポイント、数字及び英語は半角

行間はシングルスペース、1行あたり文字数35字、33行

上下、左右共にスペースは3.0cm

項目 (1), (2), (3), (5), (6) 及び (7) ごとに頁番号をつける (下部中央印字)



なお、ご提出していただいた書類等の個人情報につきましては、本学大学院医学研究科分子病態病理学教授選考の目的以外には使用しませんが、本学内の教授会等で公開されることをご承知おき下さい。

提出先 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465
京都府立医科大学長 宛

※応募者の連絡先（電話とEメールアドレス）を履歴書とは別にご提出下さい。

※封筒に「分子病態病理学教授応募書類在中」と朱書きして書留でご送付ください。

(その他) 選考の過程で面接及びセミナーにお越しいただくことがあります。また、貴施設にお伺いして、カンファレンス等を傍聴させていただく場合があります。